

# 日本國家社會黨

このもなん何はど

## 綱領

一君萬民の國民精神に基づき  
搾取なき新日本の建設を期す

- ▲吾黨は國民運動により金權支配を廢絶し、  
皇道政治の徹底を期す。
- ▲吾黨は合法的手段に依り資本主義機構を打  
破し、國家統制經濟の實現に依り國民生活  
の保障を期す。
- ▲吾黨は人種平等資源平衡の原則に基きアジ  
ア民族の解放を期す。

## 日本國家社會黨八幡支部

八幡市新町一丁目 電話(四五六)番

◎労働者・農民・俸給生活者・在郷軍人・小市民の一大國民的結盟の黨を結成せよ

### 日本國家社會黨は何故生れたか

吾等の祖國日本の現状は、國家國民の興廢にかゝる未層有の非常時である。政治、經濟、社會全般の行き詰まりは、農村を絶望的に窮迫せしめ、都市には餓死線に立つ失業者は氾濫し、中小商工業者は相ついで破産倒産の慘狀にあり、教育界は腐敗し、財界は不安に滿ち、社會人心の動搖は激化し、事態は刻々と一大危機の爆發に向つて前進してゐる。然るに此の非常時に直面して眞誠に國難を打破する準備があるか。斷じて否である。

國民一般の議會政治否認の風潮は、政黨政治を支配する所謂二大政黨主義に立つ政友、民政の死刑宣告である。財閥と手を握り、黨利黨略の私利の對立による彼等の政權爭奪戰こそ、國家を忘れ、國民を無視する憲政常道に偽裝された金權政治である。國民の總意を反映する輿論政治とは單に普通選舉制度の形式であつて、實質は財閥資本家の獨裁政治である。従つて外は滿洲事變を中心として國際的風雲の重大化に對し、眞に日本の國家、國民の立場に立つ正義外交の抱負も勇氣もなく徒らに混迷追従の無定見を曝露して當面を糊塗するのみである。内には國民窮乏打開の對策なく一切の亡國の危機の根本原因たる資本主義の最後的延命に狂奔するのみである。即ちかゝる二大ブルジョア政黨の非國家性非國民性こそ、明日の健全なる新日本建設の爲に打倒廢滅されねばならぬ亡國政黨の正體である。

一方無產政黨は如何、共產主義政黨にせよ、社會民主主義政黨にせよ何れも公式的の偏狹なる階級觀念に固着して、マルクス・レーニン論の議論に日を暮らし、國家的立場を無視する空想的國際觀念の清算脱却不可能の爲に益々國民の大衆的支持を失ひ双葉にして其の發展性は枯死状態となり非力なる既成無產黨による政權獲得は、文字通り日暮れて尙道遠しである。

吾日本國家社會黨こそ、かかる階級政黨の非國家性、非國民性の根柢を清算し、眞に明日の新日本建設實現の正しき指導力を持つ國民政黨として、國家非常時の根本打開のために結成されたものである。祖國日本の危機が生れた歴史必然の國家社會主義指導精神として巨然として生れべくして生れたる昭和維新前夜の征途に立つ正しき政黨は、吾日本國家社會黨である。

### 一君萬民の國民精神とは何か

吾黨の綱領にある一君萬民の國民精神とは、吾國傳來の君主制を最も適正なる社會生活上の國家形態と信奉する精神である。その發生は必ずしも支配階級に強要された奴隸的な精神であつてはならぬ。何故に吾黨が自主的に一君萬民の國民精神を信奉するかの理由は、マルクス主義と根本的に對立する吾黨の國家に對する觀念の解説によつて明白なるものである。マルクス主義は國家を歴史的にも、現實的にも、單に搾取階級と見做し階級國家論に立脚してゐるのだから、マルクス主義を歴史主義者一味が考へ得るかぎりには、全くは空想的幻影である。

吾黨は、未來の人類生活に於ても、國家は必要欠く可らざる人類生活上の一形態であると確信する正當なる國家觀に立つ國家社會主義の立場から、マルクス主義の國家死滅論の空想的階級國家論を排撃して、純正なる統制力としての國家權力の確立の爲に、國家發生の必要價值を無視する搾取階級の廢絶をなし、金權支配のブルジョア獨裁は勿論、更にブルジョア獨裁に代つてプロレタリア獨裁の實現を計らんとする共產主義に絶對的に反對して、一階級の獨裁を介在せしめぬ純正無二の國家機能の確立することを黨の目的とする。

吾黨の實せんとする純正無二の國家機能の確立は、吾國傳來の一君萬民の國民精神の徹底によつて獲得し得るものである。吾國體の中心をなす不變不動の天皇制の下に、國家の理想實現に障害を與へる一切の反國家的制度及思想を廢絶し、一君萬民の國民精神に基き新日本の建設こそ吾黨の目的とする純正無二の國家機能の確立である。即ち純正なる支配統制力としての國家權力を承認することによつて信奉されるものが、吾黨の綱領に明記された一君萬民の國民精神である。従つて正しき國家觀から天皇制の絶對價值を認識したものでない利用主義一味、反動國粹主義者等に對して吾黨は絶對に反對の立場にある。

### 吾黨三大主張の解説

一、吾黨は、戰國的國民運動によつて、現在の金權政黨たる反國家的私黨的政友會、民政黨を撲滅して、黨の綱領の實現をなすもので、議會闘争も、選舉闘争も、活潑に行ふが、それは一大國民運動結成のための闘争であつて、社會民主主義政黨の如く議會主義によつて新日本が建設できると考へる反動的な無力政黨ではない。又吾黨の國民運動は秩序と規律によつて統制された公然的な大衆運動の形態によつて行はれるもので、無統制なる暴力主義を排撃し、一君萬民の皇道政治の徹底の爲に眞に身身の闘争をなすもので、亡國政黨を打倒粉砕して、金權支配を廢絶せる政治機構の確立を期せんとするものである。

二、吾黨は、一君萬民の精神に反する反國家的資本主義機構を打破して、搾取を廢絶せる國家機能を経済的に確立して、國民生活を保障をなす、即ち資本主義の基礎をなす私有財産の無制限の支配力の上に立つ利己的經濟を統制する國家社會主義による國家統制經濟の實現こそ、現下の國民窮乏を打開する新しい經濟機構であると確信するものである。國家社會主義は、私有財産の全廢を主張するものではない、原則として土地及び資本の公有を要求し、産業、貿易の國家的統制によつて國民經濟を調節して、單に分配の劃一的均等でなく、國民の勤勞の種類と、生活の必要に応じて公平に生活資料を配給し、國民的奉仕力を向上せしむる經濟機構の實現を目的とするものである。

三、吾黨は眞の世界平和の實現は資源平衡、人種平等を原則とする國際正義の貫徹にありと信ずる。従つてあらゆる國民は、其の生存資源に於て人口を基礎とする平等の權利を有し、過分の資源と土地を占有する國民は、過少資源國民に門戸開放をなすべきである。例へば過分の資源國たる日本國民の滿洲資源に對する防衛的行動は、歴史的にも現實的にも適當なるものである。吾黨は更にアジア民族に對する歐米強資本主義國の壓制と搾取の不當に對して、